

ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド —成長の槌音(つちおと)— 基準価額の下落について

2015年8月14日

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますので、お知らせいたします。

※ブル・ベア型投信、ETF(上場投資信託)を除く。

回次コード	8月13日 下落率5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比騰落率
4744	ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド	10,185 円	-552 円	-5.1%

※当日の収益分配金(税引前)支払い前の価額を用いて前日比騰落率を算出しています。

◆以下に主な基準価額変動要因となった市場環境について掲載します。

【下落の背景】

当ファンドの基準価額は▲5.1%と大きく下落しました。人民元の連日の切り下げによって、当ファンドが投資対象としているアジアの新興国不動産株式への売り圧力が強まりました。特に最大のウエートを占める中国市場では、人民元安に加え12日に発表された経済指標(鉱工業生産、小売売上高、固定資産投資)も軒並み予想を下回ったことから実体経済の悪さが嫌気され、主要銘柄を中心に売りが膨らむ展開となりました。インドでも、不動産株式など内需関連セクターの下落が相対的に大きくなりました。

【今後の見通し】

新興国の不動産証券市場は景気動向や資源価格の影響を受けやすいものの、中長期的には相対的に高い成長期待を背景に堅調な推移を見込んでいます。特に最大のウエートを占める中国の商業用不動産は主要都市の優良物件を中心に国内外投資家の需要が旺盛であり、株価下落によって主要銘柄を中心に投資魅力度は高まっていると考えています。引き続き独自のトップダウンおよびボトムアップ・アプローチを用いた投資対象市場および銘柄の調査・分析をベースとしたポートフォリオ構築を行います。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド – 成長の槌音(つちおと)–

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- ブラジル、インド、中国および南アフリカの株式およびリート（不動産投資信託）に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. ブラジル、インド、中国および南アフリカの不動産関連事業を行なう企業の株式^(注)およびリートに投資します。
 - ブラジル、インド、中国および南アフリカの不動産関連事業を行なう企業の株式およびリートは、都市部の人口増大等による住宅施設、商業用施設などの需要増大を受け、今後の成長が期待できます。
(注)「株式」… DR(預託証券)を含みます。
2. 当ファンドは、複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。
 - 当ファンドは、複数の投資信託証券への投資を通じて、ブラジル、インド、中国および南アフリカの不動産関連事業を行なう企業の株式およびリートに投資します。

くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク(株価の変動、リートの商品変動)」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド – 成長の槌音(つちおと)–

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 <上限> 3.24% (税抜 3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.1124% (税抜 1.03%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。
投資対象とする 投資信託証券	モルガン・スタンレー新興4カ国リアルエステート・ファンド(適格機関投資家限定)の信託財産の純資産総額に対して下記の率	
	400億円未満の部分	年率 0.918% (税抜 0.85%)
	400億円以上の部分	年率 0.81% (税抜 0.75%)
実質的に負担する 運用管理費用	年率 1.951% (税込) 程度 ~ 2.030% (税込) 程度 (実際の組入状況により変動します。)	
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問い合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

販売会社:

大和証券

Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会